

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	なんなる学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市南成瀬3-6(南成瀬小学校敷地内) 【開設年月】 2003年 【開所日時】 月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】 延床面積260.31㎡ 【建物構造】 軽量鉄骨造 平屋建て 【児童数】 94名(2023年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-syakyo.or.jp/jigyo/j3-shokai.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	法人番号	2012305000201
指定管理者所在地	町田市原町田4-9-8		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入室した学童の保育に関する業務…余暇・生活・学習・安全指導、おやつの提供等 (2)クラブに入室した学童の特別保育に関する業務…特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務…施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務…市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
様々な体験活動を行う	毎年度	・感染症の規制が緩和されたことに伴い、保護者参加行事として、体育館でのレクリエーションを行い、親子、保護者同士の交流を深めることができた。また、けん玉教室、近隣の高齢者施設との交流(クリスマスカードのプレゼント)、ネルソンマンデラ奉仕活動(FC町田ゼルビアと成瀬駅前清掃)、ゼルビアサッカー教室などを実施し、可能な限り外部との交流や体験活動の場を設けた。また、サッカー教室はまちともとの共催行事として行ったことで、まちとも利用の児童に対しても体験活動の場を提供することができた。冬休みには凧作りと凧揚げをし、昔遊びを楽しんだ。
職員の質の向上を図る	毎年度	・積極的に研修に参加し、知識や技術の向上に取り組んだ。 ・職場研修計画に基づき、法人独自の研修に力を入れた。また、「自己評価表」や「個人の課題への取り組み計画・評価表」を用いて、施設内でのOJTにも力を入れ個々の質の向上に繋がった。 ・階層別研修を法人内で実施し、職員のスキルアップを図った。 ・人事考課制度を導入し人材育成の強化を図り、職員の育成に繋がった。
安全管理に努める	毎年度	・感染症対策の取り組みとして、換気・施設の消毒に加えて、感染症対策訓練として、スタンプを使用し、スタンプが消えるまで手洗いを徹底するなど、子どもたちの感染症に対する意識の向上に務めた。 ・防犯についての職員研修を行い危機意識の向上に務めた。 ・ICTシステムを使用し子どもの登降所時間を確認するとともに保護者へも通知し、子どもの安全管理に努めた。 ・町田警察署に依頼して不審者対策訓練を実施した。不審者への対応方法を学び防犯対策の強化に努めた。

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体及び施設・サービス面において、一部目標値には届かなかったものの、ともにB評価の基準を超える90%以上の満足度を得られていることから、高いサービスを提供していると判断できる。日頃の様子などの情報発信をコモンでの配信と紙面での配布を行ったことで、保護者からもクラブの取り組みがよくわかるなどの意見が寄せられ、保護者から好評を得ていることなどが結果に繋がったと考えられる。 利用者満足度調査回収率は95%を超えており、利用者意見の収集に対する取り組み成果がうかがえる。また、回収率から、調査結果の精度は高いと判断できる。 研修の平均受講回数はA評価の基準を超える14回であり、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 業務履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、総合評価を「A」とした。	

【評価対象年度 2023年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	・ICTシステムを利用し利用者満足度調査を実施したことで、回収率98.7%となり、多くの意見を聞くことに繋がった。 ・保護者参加の行事を体育館で行い、児童と保護者、保護者同士の交流を深めることができた。毎月のクラブだよりに加え、半期ごとにクラブの様子をまとめたクラブだよりの特別号を、コードモンでの配信と紙面での配布を行い日頃の様子などの情報発信を積極的に行った。保護者からもクラブの取り組みがよくわかるなどの意見が寄せられ好評だった。また、登所・降所の時間をリアルタイムに保護者に伝えられることで、安心安全の提供に繋がった。 ・けん玉教室、近隣の高齢者施設との交流、ネルソンマンデラ奉仕活動(FC町田ゼルビアと成瀬駅前清掃)ゼルビアサッカー教室などを実施し、可能な限り外部との交流や体験活動、地域福祉活動等を実施できるように取り組んだ。 ・危機管理については、感染症対策の徹底を図り感染拡大の防止に努めた。また、不審者に対する防犯対策の職員研修を実施し、知識や技術の向上を図り、児童の安全確保に務めた。 ・必要に応じて、学校・家庭支援センター・町田市発達センター・ネットワーク会議への参加など、関係機関と連携を取り、一人ひとりに寄り添った保育が行えるよう取り組んだ。
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2023年12月1日～12月28日(28日間) 【登録児童数】86名(調査月1日時点) 【配布枚数】77枚 【回答数】76枚 【回収率】98.7% 【調査方法】(配布方法)ICTシステムコードモンでの配信 (回収方法)コードモンでの配信の回答
------	---

	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		96%	97.4%	A
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	94	95	96	96	96
実績値	97.1	98.1	98.6	97.4	

指標2	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		96%	94.8%	B
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	94	95	96	96	96
実績値	98.0	98.1	95.5	94.8	

指標3	評価基準		目標	結果	評価
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満		11回	14.0回	A
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	11	11	11	11	11
実績値	12.3	17.0	16.5	14.0	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度においてB評価の基準を満たす75%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており満足度は要求水準に達していた。保護者からも一定以上の満足度を得られていることから、適正な運営が行われていると判断できる。アンケート回収率は90%を超えており、利用者意見の収集に積極的に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は14回とA評価の基準を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2023年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを「職場巡視点検票」等で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを法人の「個人情報保護規程」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理（施錠された書棚での保存等）	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「情報公開規程」で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを法人の「苦情解決に関する規程」等で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを法人の「学童保育クラブにおける救急対応マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施。	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「学童保育クラブ感染症予防・対策マニュアル」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が70.3%であることを「職員調書」で確認した。	適

【評価対象年度 2023年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年1月26日に同一法人が管理する木曾学童保育クラブでモニタリングを実施し、総勘定元帳の項目で「不適」であったが、年度中に是正されたことを確認したため「適」とする。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年1月26日に同一法人が管理する木曾学童保育クラブ外4施設でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2020		2021		2022		2023		2024	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	32,955	28,622	32,962	31,033	32,390	31,785	33,432	32,925	23,207	
	特別育成料	566	227	452	305	300	407	351	458	0	
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄附等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	33,521	28,849	33,414	31,338	32,690	32,192	33,783	33,383	23,207	0
支出	人件費	27,543	22,993	27,371	25,223	26,395	25,628	27,314	26,703	18,389	
	管理費	782	684	778	612	602	454	815	531	440	
	運営費	595	334	544	363	730	397	604	440	280	
	精算する経費	1,734	1,102	1,700	1,315	1,886	1,550	1,886	1,524	1,700	
	間接経費	2,867	2,401	3,021	2,754	3,077	2,956	3,164	3,104	2,398	
計		33,521	27,514	33,414	30,267	32,690	30,985	33,783	32,302	23,207	0
総計(収入-支出)		0	1,335	0	1,071	0	1,207	0	1,081	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	2.2	3.0	2.8	2.4	
負債比率	85.6	67.3	66.1	67.3	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる収支については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えます。